

ブロック別の動向

前月と比べたDI値の動き



→ ほぼ横ばい



中国

中国は、悪化。 サービス業では、消費者の節約志向の高まりを受け、飲食店では夕方以降の客数が伸び悩み、売上が悪化した。飲食店からは、市が発行した独自クーポンの効果で一定の需要はあるものの、外食需要は低迷傾向にあり、クーポン利用期間終了後の売上減少を懸念している、という声が聞かれた。一方、卸売業では、祭りの開催に向けた飲食料品などの需要の高まりを受け、売上・採算が改善した。



四国

四国は、悪化。 小売業では、人件費などの経費の増加に価格転嫁が追いつかず、商店街を中心に売上・採算が悪化した。製造業では、原材料価格上昇に伴って採算が悪化した。産業機械関係の事業者からは、中東情勢の影響について、既にプラスチック関連の部品・材料の入手が厳しくなるとの情報が入っており、今後の動向について不安感がある、という声が聞かれた。



九州

九州は、悪化。 卸売業では、客数が伸び悩んだ飲食店からの引き合いが減少し、飲食料品関係などで売上・採算が悪化した。建設業では、資材価格の高騰に加え、人手不足が深刻な課題となり、売上・採算が悪化した。リフォーム工事業者からは、断熱材や建具材の値上げ幅がこれまでにないほど大幅に増加し、価格を反映した見積を作成しているが、取引先から見直し依頼が来るなど手間も増えている、という声が聞かれた。

	2025年	2025年		2026年			先行き 見通し	
	4月	11月		12月				1月
全国	▲ 18.5	▲ 17.9	▲ 18.0	▲ 17.9	▲ 16.8	▲ 20.0	▲ 21.9	▲ 27.0
北海道	▲ 15.2	▲ 12.0	▲ 10.7	▲ 7.7	▲ 14.2	▲ 11.4	▲ 15.3	▲ 25.1
東北	▲ 31.8	▲ 27.8	▲ 35.7	▲ 30.9	▲ 30.0	▲ 41.4	▲ 32.1	▲ 31.1
北陸信越	▲ 31.6	▲ 22.9	▲ 21.5	▲ 27.9	▲ 23.5	▲ 27.3	▲ 29.6	▲ 30.7
関東	▲ 14.7	▲ 15.5	▲ 16.2	▲ 14.4	▲ 12.4	▲ 13.4	▲ 15.8	▲ 22.9
東海	▲ 14.1	▲ 18.4	▲ 19.6	▲ 17.6	▲ 16.0	▲ 20.6	▲ 27.0	▲ 29.3
関西	▲ 11.2	▲ 17.8	▲ 15.8	▲ 13.7	▲ 11.8	▲ 15.6	▲ 16.5	▲ 26.3
中国	▲ 18.5	▲ 16.8	▲ 13.4	▲ 13.3	▲ 10.9	▲ 15.6	▲ 17.1	▲ 26.8
四国	▲ 18.0	▲ 21.0	▲ 17.5	▲ 25.0	▲ 25.2	▲ 25.4	▲ 26.8	▲ 31.7
九州	▲ 19.9	▲ 14.0	▲ 13.4	▲ 18.9	▲ 15.9	▲ 21.2	▲ 24.6	▲ 25.1

